

授業概要

この授業では実際の旅行会社が国内旅行・海外旅行・訪日旅行者のマーケットを対象にどのようなビジネスを行っているのか、専門用語などを理解しながら具体的な仕事内容について講義します。

旅行会社の社員になったつもりで受講し、観光関連の様々なWebサイトを駆使して、グループで旅行商品を企画し、全体発表を行います。

グループで一つの成果物を作り上げ、受講者全員が皆の前でプレゼンテーションを行うことは貴重な経験となることでしょう。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション（旅行会社の仕事を知る・授業の全体）
第 2 回	観光地理情報・身近な埼玉県から
第 3 回	旅行企画のつくり方（1）
第 4 回	日本の観光資源、国内観光地理
第 5 回	海外旅行実務を知る
第 6 回	観光機関、旅行業用語、航空業界・ホテル業界用語などを学ぶ
第 7 回	旅行企画のつくり方（2）・注意点（テーマ、行先、季節、やりたい事、参加者、費用など）
第 8 回	旅行企画作成① 旅行テーマの検討、資料収集
第 9 回	旅行企画作成② 飲食、宿泊施設、体験するもの、見学地、などの確認
第 10 回	旅行企画作成③ 旅行コース作成後の内容（全体、部分）の確認
第 11 回	旅行企画作成④ パワーポイントでの表現確認、発表方法の検討・確認
第 12 回	発表、各グループ旅行企画プレゼンテーション①
第 13 回	発表、各グループ旅行企画プレゼンテーション②
第 14 回	発表、各グループ旅行企画プレゼンテーション③
第 15 回	発表、振り返り、旅行関連知識の整理
第 16 回	筆記試験

到達目標

- ・旅行会社の業務がどのようなものか、今後の方向性を含めて理解できる。
- ・実際に旅行の企画作業を通じて、企画力やコミュニケーション力、プレゼンテーション力をつけることができる。
- ・上記の経験から観光関連の仕事に興味をもち、就職先の候補の一つになることを想定しているが、一般企業にも通じる経験を習得することができる。

履修上の注意

旅行に関するテレビ旅番組や、Webサイト、ニュース、国内外の地理、文化、歴史、食、気象、環境問題などに興味を持ちましょう。授業の順番やテーマにかける時間は、状況をみて変更することがあります。

予習・復習

予習・復習は授業内で適宜指示します。

評価方法

定期試験またはレポート（50%）、グループ活動への参加及び発表（40%）、授業態度（10%）をなどで総合的に判断し評価します。

テキスト

使用しません。必要に応じて授業資料を配布します。